



多摩市立瓜生小学校

瓜生小だより

令和元年度 第9号
令和元年11月29日

空は今

校長 吉田 正行

空は今 何色ですか あの日と 同じように
 空は今 青いですか はてなく すきとおるように
 風の中で 時は流れ 時代が流れていく
 その中で 生まれた 私たちにできること
 新しい時代に 命をつないでいくこと
 ここで 生きているんだ ここで生きていくんだ 希望が明日を照らしている

【「空は今」 作詞・作曲 山崎朋子】

11月22日に八王子オリンパスホールにて、音楽発表会が開催されました。5年生はこの日のために連日真剣に練習してきました。和太鼓の演奏はもちろん、合唱も難しい曲を選び、高い目標に向かって日々練習を積み重ねてきました。練習では互いの結びつきを強め、協力し、磨き合って最高のものを目指しました。その努力があったからこそ、当日は聴く人々に感動を与える素晴らしい合唱と演奏を披露することができたのだと思います。また、学校を出発する前には6年生や下級生から多くの応援をもらい、それが大きな後押しとなったことは言うまでもありません。

合唱は上に歌詞を書いた「空は今」を歌いました。この曲は長崎県ためにつくられた歌です。5年生の歌声と表情から「平和の大切さ」や「命の大切さ」を感じ、胸が熱くなりました。

音楽には人間の心や身体に働きかける不思議な力があります。音楽は脳を含めた身体全体でホルモンなどの化学物質の調整を行っているそうです。私たちが歌をうたい、音楽を聴いて感動している時、脳や身体ではさまざまな化学物質が作られ、それらが血液や細胞の中で互いに影響を及ぼしあいながら、活発に活動しています。体の中でこうした変化がはげしく起きている時、私たちの脳は「感動」していると感じるのだそうです。



オリンパスホールでの5年生の雄姿

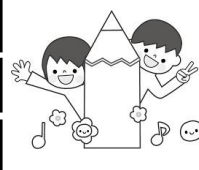
いつか、この子供たちが大人になり、多摩の地を離れ、青い空を見上げた時に、「子供のころ『空は今』を、オリンパスホールのステージでみんなと歌ったな。太鼓を思い切り叩いたな。瓜生小は楽しかったな」と思えるならばこれほど素晴らしいことはありません。

これからも友達とふれあい、励まし合い、高め合う瓜生小学校を目指すとともに、子供たちにとって「青い空」になるような温かい学校にしていきたいと思ひます。

今年も師走を迎えました。健康に気を付けて二学期のまとめをしていきます。

【生活習慣のふりかえり 11月】 □に各自のふりかえりを記入する

- | | | |
|---------------------|----------------------------|--------------------------|
| あいさつ へんじ
挨拶・返事 | 自分から気持ちよい挨拶や返事をしましょう。…… | <input type="checkbox"/> |
| やさしいことば
優しい言葉 | 優しく心が温まる言葉づかいで話しましょう。…… | <input type="checkbox"/> |
| がくしゅう どくしょ
学習・読書 | 家庭での学習や読書の時間を決めて取り組みましょう。… | <input type="checkbox"/> |
| しんせつ こうどう
親切な行動 | 親切な行動、助け合いを毎日欠かさず実行しましょう。… | <input type="checkbox"/> |



◎…よくできた ○…ときどきできた △…あまりできなかった

◆各自の一か月のふりかえりをご家庭でも話題にさせていただきよう願ひいたします。